作词：松井洋平

作曲：西添健 (Arte Refact)

こんなの嫌よ、見つめられたら

我讨厌这样，当被凝视着

コントロールできない鼓動が痛い

无法控制的心跳便愈加疼痛

強気の奥の素顔はきっと

逞强内心的真实样貌一定

誰にも見せたりなんかしない…はずだったの

没有被任何人见到过…本应如此的吧

一瞬で奪われちゃったのかな…

一瞬之间被人夺去了吗…  
他の人とどこか違う人

和他人与众不同的人

ウソでかくさなくちゃ、想いがバレちゃう…

倘若不用谎言来掩盖，真情就会暴露无遗…  
大人びたフリをしたって、大人に通じないの？

即使装作大人般成熟，对大人的你也行不通吗？  
振り向いて欲しくて勇気を出しても

尽管鼓起勇气希望你能够为我回头  
はじめて引いたルージュにも気付いてくれないのに

然而却连我初次涂上的口红都没有察觉到

どうしてなのよ、「見つめて」なんて

到底怎么了，“请看着我”之类的  
言いたい、言えない、隣にいたい

一直想说，又说不出，只想在你身旁  
強気の裏の本音がこんな

逞强内心的真心话竟如此  
誰かを求めてたなんて…ありえないわ

渴望着某人什么的…这不可能的

嫉妬することだって知らなかった

明明连嫉妒为何都不曾知晓  
他の人となんて話さないで！

却唯独不希望你和其他人交谈！

ウソをついてなくちゃ、素直になれない…

如果不夹带谎言的话，就无法坦诚相对…  
側にいるイイワケだって、気付かれたくないよ

甚至想在你身边的这般借口，也不希望你发觉  
だけど届いて欲しい、うらはらな願い

但却希望你能够发现，这表里不一的心愿  
薄めに引いたルージュでね、言葉を染めてるのに

抹上淡淡的口红，让话语也渐染了红

ずっと一人でも大丈夫だった

即使一直一个人也没关系  
はずの心が求めてる人

内心却在寻求着某人

小さなクセだって覚えているのに

即使再细小的习惯我依旧清楚记得  
まっすぐ見つめる瞳をイメージできないの

直直的凝视你的眼眸我根本无法想象

ウソもホントウはね、つきたいわけじゃない

谎言也是真实的 其实并不想说谎  
大人びたメイクをしたって、想いはかくせないよ

即使化妆成大人般成熟，也难以掩饰心中思绪

まっすぐ見つめたら、ちゃんと届くかな

如果直直凝视的话，能够传达到吗？  
はじめて引いたルージュより、素直な笑顔みせたい…

比起初次涂上口红，更想让你看到我真切的笑容…